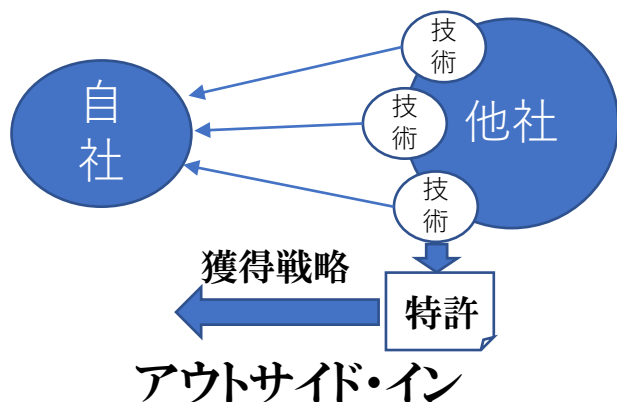
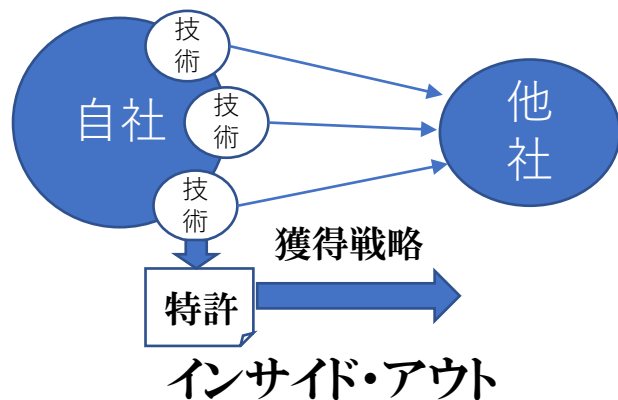


貴社のオープンイノベーション戦略に連動した特許の売買・ライセンスを効率的かつ最短距離で実現



アウトサイド・インのオープンイノベーション戦略を検討する場合には、他社技術資源を新たに獲得するとともに、これにひも付く特許があればその特許の獲得戦略を策定する必要があります。



インサイド・アウトのオープンイノベーションも同様に、ライセンス・アウトする特許の、いわば売り込み戦略を策定する必要があります。

何れのケースにおいても戦略策定に必要な特許情報分析や、売買・ライセンス対象の特許の価値評価等も行う必要があります。

「自分で発明した特許を売却・ライセンスして金銭的収入を得たい」
→しかし、なかなか取引が成立しない。このようなケースもご相談ください。

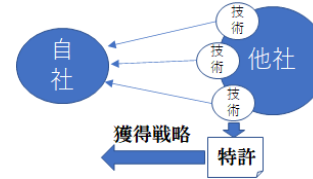
当社は、このようなオープンイノベーション戦略に付随する特許流通をサポートします。

IIPCは、企業様のお悩みに対して、 特許流通の実績豊富な経営コンサルタントが最適な改善策 をご提供します。

改善

01

特許のアウトサイドイン・コンサルティング



経営課題

経営コンサルティング内容

- a. オープンイノベーション戦略を実行に移す過程で、アウトソーシングする技術に付随する特許の買取も進めたい。
- b. 特許のアウトサイドインを行う上で、ビジネスへのアシスト力や費用対効果の観点から検証したい
- c. アウトサイドインする特許の絞込みを、特許ポートフォリオや知財戦略全体との整合性を意識して進めたい。
- d. アウトサイドインに伴う個々の意思決定について、シミュレーションを通じて事前検証したい

1

ビジネスへのアシスト力という視点からアプローチ

ビジネスへのアシスト力という視点から、特許ポートフォリオを構成する個々の特許の組み合わせを見える化し、買取・ライセンスイン対象の特許の要件定義を行うと共に、その費用対効果を検証します。

2

パテントマップと知財シミュレーションを通じた検証

アウトサイドインする特許を自社の特許ポートフォリオに組み入れた場合における自社ビジネスに与えるアシスト力をパテントマップと知財シミュレーションを通じて予測し、アウトサイドインする特許の選択や知財戦略コンサルティングにフィードバックさせます。

3

「オープンイノベーションコンサルティング」と連動

オープンイノベーションコンサルティングと連動し、単なる特許の売買という枠を超えて、買取先の企業との間で互いにWIN-WINの関係を築くことができるエコシステム構築を視野に入れます。

改善

02

特許の価値評価

経営課題

経営コンサルティング内容

- a. 特許の売買、ライセンスを行う上で双方にとって納得のいく売買価格に収束させたい。
- b. 将来の事業価値の増加分までを定量的に見積もった上で売買価格に反映させたい。
- c. 評価者の主観を一切排除し、完全に定量的かつ客観的なデータのみで特許の売買価格を評価したい

1

事業モデルを組み込んだ価値評価シミュレーション

特許売買価格の定量評価は以下のプロセスを進めます。

1. 特許の買取側における事業モデルの分析
2. 買取特許による事業価値の増加メカニズムの事業モデルへの組み込み
3. 特許価値評価シミュレーションモデルの構築
4. 価値評価シミュレーションの実行による評価値の算出

2

主観を排した客観性のある価値評価指標を準備

当社の特許価値評価は、特許の注目度や特許の広さ、イノベーションの進展度合や特許の強靱性等の定量的指標を活用すると共に、買取特許によりアシストされる事業のシナリオの変化も考慮して算定を行います。

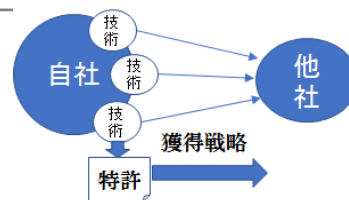
3

「説得力のある価値評価レポートに必要な算定根拠を提示

双方にとって納得のいく売買価格やライセンス料率を算定するために、当社では、評価者の主観を一切排除し、業界毎の前例等も参照しながら説得力のある算定根拠を提示します。

改善
03

特許のインサイドアウト・コンサルティング



経営課題

- a. オープンイノベーション戦略を実行に移す過程で、インサイドアウトする技術に付随する特許の売却やライセンスリングも進めたい。
- b. 他社に自社特許を活用させる上で、自社ビジネスへの影響も検証したい。
- c. 「自分で発明した特許を売却・ライセンスリングして金銭的収入を得たい」
→しかし、なかなか取引が成立しない。
このようなケースもご相談ください。

コンサルティング内容

- 1 ビジネスへのアシスト力という視点からアプローチ
ビジネスへのアシスト力という視点から、特許ポートフォリオを構成する個々の特許の組み合わせを見える化し、保有特許の中からライセンスアウト・売却対象の特許を探索すると共に、その費用対効果を検証します。
- 2 パテントマップと知財シミュレーションを通じた検証
インサイドアウトする特許を他社が活用した場合における自社ビジネスに与える影響をパテントマップと知財シミュレーションを通じて予測することで、インサイドアウトの是非に関する助言を行います。
- 3 「オープンイノベーションコンサルティング」と連動
弊社サービス「オープンイノベーションコンサルティング」と連動し、単なる特許の売買という枠を超えて、インサイドアウト先の企業との間で互いにWIN-WINの関係を築くことができるエコシステム構築を視野に入れます。
- 4 売込先をターゲットを決め「04 特許の売込戦略・・・」へ
パテントマップや知財シミュレーションに得られた知見に加え、マーケティング分析を組み合わせ、貴社の知的財産の売込先を絞り込み、リストアップします。